

〈2024 年 4 月～8 月実施〉

変額保険販売資格試験

試験問題【フォーム B】

● 注 意 事 項

1. 試験時間は 40 分です。
2. 試験問題は、全部で 40 問あります。《100 点満点》
 - 問題 1 から 8 は、正しいものを 1 つ選ぶ問題《各 2.5 点：20 点満点》
 - 問題 9 から 16 は、誤っているものを 1 つ選ぶ問題《各 2.5 点：20 点満点》
 - 問題 17 から 20 は、文中に入る最も適切なものを 1 つ選ぶ問題《各 2.5 点：10 点満点》
 - 問題 21 から 30 は、語群の中から最も適切なもの（数値・語句）を選ぶ問題《各 3 点：30 点満点》
 - 問題 31 から 40 は、正誤を選ぶ問題《各 2 点：20 点満点》

業界共通教育課程試験等のテキストおよび試験問題の取扱方針について

- ・業界共通教育課程試験、生命保険講座試験および継続教育制度（以下、業界共通教育課程試験等という）のテキストおよび試験問題（過去問題を含む）の著作権は、生命保険協会に属します。
- ・テキストおよび試験問題（過去問題を含む）は業界共通教育課程試験等の教育および受験の目的にのみ利用するものとします。
- ・テキストおよび試験問題（過去問題を含む）の一部または全部を無断で複写・複製・転載・頒布・販売すること、ならびに磁気または光記録媒体、コンピューターネットワーク上等へ入力することは、法律で認められた場合を除き固く禁じます。なお、生命保険協会が許可した場合または法律で認められた場合であっても、当該行為により生じた結果について、生命保険協会は故意または重大な過失がある場合を除き一切の責任は負わないものとします。

一般社団法人 生命保険協会

〔 1 〕 金融の自由化について

次の文章のうち、正しいものを1つ選んでください。

ア. 国債の大量発行や金融の国際化により、公社債市場や海外市場といった「規制金利市場」が拡大しました。

イ. 金利の自由化により、資金はより高い金利を求めて、「自由金利市場」から「規制金利市場」へ流れるという傾向が強くなりました。

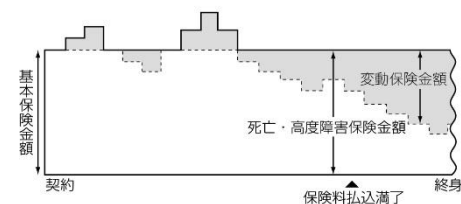
ウ. 金融の自由化により、銀行・証券・信託・生保・損保などの各業態がお互いの業務に乗り入れる傾向が拡大しました。

〔 2 〕 変額保険の保険金額変動の仕組みについて

次の仕組図のうち、正しいものを1つ選んでください。

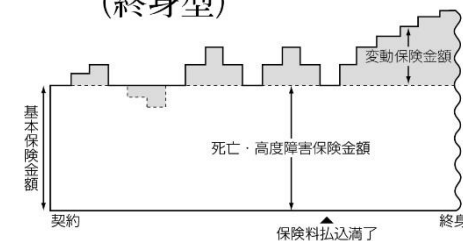
ア.

(終身型)



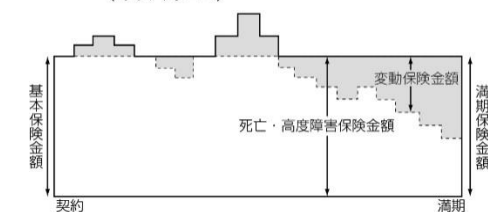
イ.

(終身型)



ウ.

(有期型)



〔 3 〕 契約日について

次の文章のうち、正しいものを1つ選んでください。

ア. 変額保険の契約日は、責任開始期の属する月の1日です。

イ. 変額保険の契約日は、責任開始期の属する月の翌月1日です。

ウ. 変額保険の契約日は、責任開始期の属する月の末日です。

〔 4 〕 失効・復活について

次の文章のうち、正しいものを1つ選んでください。

ア. 変額保険の復活をする場合、告知書を提出し、生命保険会社の承諾を得るとともに、延滞保険料と生命保険会社所定の延滞利息を払い込むなどの手続きが必要です。

イ. 復活後は変額保険として継続しますが、復活時の変動保険金額がマイナスの場合には、基本保険金額がその分減額されます。

ウ. 復活をする場合、定額保険では、通常失効後3年が手続きの期限ですが、変額保険については失効後6カ月となっています。

〔 5 〕 保険料払込猶予期間について

次の文章のうち、正しいものを1つ選んでください。

契約応当日が6月1日である変額保険（月払契約）の保険料払込猶予期間（払込期月が6月の場合）は、

ア. 6月1日から6月末日までです。

イ. 7月1日から7月末日までです。

ウ. 7月1日から8月末日までです。

〔 6 〕 変額保険と税について

次の文章のうち、正しいものを1つ選んでください。

ア. 変額個人年金保険の保険料は、「個人年金保険料控除」の対象となります。

イ. 変額保険・変額個人年金保険の場合、一時払契約については、定額保険と同様に契約した年についてのみ生命保険料控除の対象となります。

ウ. 変額個人年金保険の積立（運用）期間中に発生する運用益については、変額保険と同様に積立（運用）期間中に課税されます。

〔 7 〕 お客さま意向の把握と正しい情報提供について

次の文章のうち、正しいものを1つ選んでください。

ア. 変額保険の販売担当者は、お客さまに対して、どのような契約内容を望んでいるかといった意向はお聞きしますが、最終的には、お客さま意向よりも販売担当者の判断により、おすすめする商品を選択します。

イ. 特別勘定資産の運用は法令・諸規定に従って行いますので、変額保険の販売に際して、「特別勘定の資産運用方針」などの資産運用に関する事項は、お客さまに確認していただく必要はありません。

ウ. 変額保険の契約後、生命保険会社は、契約者に対し定期的に情報提供を行っています。具体的には、毎年契約応当日にあわせて通知する「加入契約現況」や、事業年度終了後に通知する「業績のお知らせ」「〇〇生命の現況」などです。

〔 8 〕 犯罪による収益の移転防止に関する法律（犯罪収益移転防止法）について

次の文章のうち、正しいものを1つ選んでください。

ア. 保険会社等の特定事業者は、100 万円を超える大口現金取引の場合、「犯罪収益移転防止法」による取引時確認が必要です。

イ. お客さまが過去に生命保険会社による取引時確認を受けたことがある場合でも、次回以降の取引時では、必ず再度の取引時確認が必要です。

ウ. 「犯罪収益移転防止法」にもとづき保険会社等が知り得たお客さまの個人情報、本法令が要請する目的以外に使用することはできません。

<ここからは、誤っているものを1つ選ぶ問題です。>

〔 9 〕 変額保険と定額保険の資産運用について

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. 「変額保険」は、株価の下落や為替の変動などにより、満期保険金額が基本保険金額（あるいは既払込保険料）を下回る等の損失を被ることもあります。

イ. 「定額保険」は、一定額の給付を保証するため、資産運用に際しては高利回りを追求しており、投機性が重視されています。

ウ. 「定額保険」は、運用実績が予定利率を下回った場合でも、給付は保証されています。

〔 10 〕 変額保険と特別勘定について

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. 生命保険会社は、変額保険の資産を定額保険の資産とは明確に区分して、運用および経理を行う必要があります。

イ. 契約者は生命保険会社に対し、所定の範囲内で「特別勘定資産」の運用方法に関する指図ができます。

ウ. 変額保険は、定額保険に関する勘定（一般勘定）とは別の勘定（特別勘定）を設けてその資産を運用しています。この勘定のことを、「ファンド」ということもあります。

〔 11 〕 保険料の仕組みと保険金の変動の仕組みについて

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. 変額保険に定期保険特約などを付加する場合の「特約保険料」は、特別勘定で運用されます。

イ. 予定利率を下回る運用実績で変動保険金額がマイナスとなった場合でも、死亡・高度障害保険金額は基本保険金額が保証されます。

ウ. 変額保険の「積立金」とは、特別勘定で運用される資産で、個々の保険契約にかかわる部分（将来の保険金支払いのために積み立てられた契約ごとの準備金）のことをいいます。

〔 12 〕 変額個人年金保険の商品内容について

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. 変額個人年金保険の積立金を運用する特別勘定については、運用対象の異なる複数の特別勘定の中から契約者が選択するタイプが一般的ですが、特別勘定が1つだけのタイプもあります。

イ. 変額個人年金保険の年金支払開始前に被保険者が死亡した場合に支払われる死亡給付金の額は、「死亡日の積立金額または払込保険料総額（最低保証額）のいずれか大きい金額」というタイプが一般的です。

ウ. 変額個人年金保険の「スイッチング」は、毎回手数料がかかるのが一般的です。

〔 13 〕 契約者貸付について

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. 変額保険の契約者貸付の貸付金には、生命保険会社所定の利率で計算した利息がかかります。

イ. 変額保険では、契約者貸付を受けた場合も受けなかった場合も、原則として支払われる死亡保険金の金額は同じです。

ウ. 変額保険の契約者貸付は、定額保険の場合と同様、生命保険会社ごとに解約返戻金の所定の範囲内で限度額が決められています。

〔 14 〕 解約について

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. 変額保険の解約返戻金は、基本保険金額分について計算した金額と、変動保険金額分について計算した金額の合計額となります。

イ. 変額保険の解約返戻金を計算する際、変動保険金額分については、解約請求日の積立金額から、基本保険金を支払うために必要な金額を控除した金額となります。

ウ. 変額保険の解約返戻金の額は、契約年齢、保険期間、経過年数、運用実績などにより異なりますが、一般に、払い込まれた保険料に比べ少額となることはありません。

〔 15 〕 販売資格・販売資格者の役割について

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. 変額保険の販売に携わる人には、定額保険の募集に必要な知識に加えて、変額保険の特徴や仕組みはもとより、金融面や現在の経済情勢などについてもより深い知識が必要となります。

イ. 変額保険は、資産運用の成果およびリスクが直接契約者に帰属することはありませんが、変額保険の特性を正確に説明し、お客さまの理解を得たうえでニーズに対応した販売に努めることが大切です。

ウ. 変額保険および変額個人年金保険の販売資格を得るためには、一定の要件を満たす生命保険募集人が「変額保険販売資格試験」に合格し、生命保険協会に登録されることが必要です。

〔 16 〕 消費者契約法について

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. 消費者契約法は、消費者保護を目的として消費者と事業者との間の契約ルールについて定めた法律です。

イ. 事業者の不適切な勧誘方法によってお客さまが誤認または困惑して締結した契約について、お客さまが契約の取消し等ができるのは、お客さまが誤認に気がついたときや困惑の状況から解放されたときなどから原則2年以内で、契約締結時から原則7年以内と消費者契約法により定められています。

ウ. 消費者契約法は、消費者契約の対象を広くしており、保険契約もその対象となります。

<ここからは、文中に入る最も適切なものを選ぶ問題です。>

〔 17 〕 定額保険への変更

文中の空欄〔 〕に入る最も適切なものを1つ選んでください。

変額保険から定額保険への変更は、変額保険の契約日から起算して〔 〕以内に限り認められます。

語群

- | |
|---------|
| ア. 1 カ月 |
| イ. 3 カ月 |
| ウ. 1 年 |

〔 18 〕 変額保険から定額の自動延長（定期）保険への変更

文中の空欄〔 〕に入る最も適切なものを1つ選んでください。

保険料払込猶予期間を過ぎても保険料の払い込みがなく、定額の自動延長（定期）保険に変更した場合、延長期間は、猶予期間満了時の〔 〕によって計算します。

語群

- | |
|-------------|
| ア. 解約返戻金 |
| イ. 既払込保険料総額 |
| ウ. 責任準備金 |

〔 19 〕 特別勘定の資産運用

文中の空欄〔 〕に入る最も適切なものを1つ選んでください。

特別勘定資産の運用にあたっては、〔 〕な運用を基本としています。

語群

- | |
|--------|
| ア. 国際的 |
| イ. 短期的 |
| ウ. 長期的 |

〔 20 〕 特別勘定資産の評価の方法

文中の空欄〔 〕に入る最も適切なものを1つ選んでください。

特別勘定資産の評価の方法は、「国内・外の有価証券以外の資産」については原則として〔 〕により行います。

語群

- | |
|---------|
| ア. 低価法 |
| イ. 時価評価 |
| ウ. 原価法 |

<ここからは、文中に入る最も適切な数値または語句を選ぶ問題です。>

【剰余金と配当金】

文中の空欄【 21 】～【 25 】に入る最も適切なものを選んでください。

定額保険の場合、剰余金の利源は、死差益、利差益、費差益のいわゆる「剰余金の3利源」の3つに分類されます。一方、変額保険の場合、定額保険の【 21 】に相当する部分は、変動保険金額の増減に反映されますので、剰余金の利源は【 22 】に限られます。

配当金のあるタイプの変額保険の場合、剰余金は毎年度末の決算日に、契約してから【 23 】を超えている契約に対し、その所定割合が配当金として割り当てられます。配当額は毎年の決算に応じて変動（増減）し、決算実績によっては0（ゼロ）となる年度もあります。

配当金は、契約後3年目以降の毎契約応当日から【 24 】の末まで生命保険会社所定の利率により運用したうえで積立金に充当し、その翌月の変動保険金額の計算に繰り入れられます。なお、配当金を引き出すことは【 25 】。

語群

ア. 1年

イ. 2年

ウ. 死差益

エ. 利差益

オ. 第6月目

カ. 利差益、費差益

キ. 死差益、費差益

ク. いつでもできます

ケ. 第7月目

コ. できません

【募集上の禁止・留意事項】

文中の空欄【 26 】～【 30 】に入る最も適切なものを選んでください。

変額保険の募集にあたっては、お客さまの意思を尊重するのはもちろんのこと、お客さまに誤解や混乱を生じさせる次のような行為は「保険業法」などにより禁止されています。

1. 将来の運用成果等について【 26 】を提供する行為

たとえば、「確実に〇〇％で運用されます」と言ったり、「満期時には必ず払込額の××倍になります」と言ってすすめることなど。

2. 【 27 】の提供

保険料の割引・割戻や金品その他の利益を提供したり、提供することを約束したりする行為。

3. 【 28 】

生命保険契約に関する事項について、事実と異なることを告げる行為のことで、いわゆる不正話法といわれているもの。

4. 【 29 】

特定の生命保険会社の信用・支払能力などに関してその劣っている点を不当に強調したり、他社の保険契約の内容について、具体的な情報を提供する目的ではなく、その生命保険会社を陥れる目的で短所を不当に強調したりすること。

上記のような行為を行った場合には、「保険業法」だけではなく、刑法等其他の法律に抵触するおそれがあり、行政処分（生命保険募集人登録の取消処分など）や【 30 】（懲役もしくは罰金または両者の併科）を受けることがあります。

語群

ア. 虚偽告知教唆

イ. インサイダー情報

ウ. 威迫

エ. 保護処分

オ. 誹謗・中傷

カ. 断定的判断

キ. 司法処分

ク. 虚偽の説明

ケ. 特別の利益

コ. 楽観的判断

<ここからは、正誤を選ぶ問題です。>

〔 31 〕 変額保険と変額個人年金保険の発売時期

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

金融の自由化やお客さまのニーズの多様化などを背景として変額保険に対するニーズが高まり、1986 年（昭和 61 年）に変額保険と変額個人年金保険が同時に発売されました。

正

誤

〔 32 〕 付加保険料

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

変額保険では、付加保険料のように経費として使用される部分などは、特別勘定で運用されます。

正

誤

〔 33 〕 クーリング・オフ

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

定額保険と異なり、変額保険では、クーリング・オフを取り扱いません。

正

誤

〔 34 〕 保険料払込方法（回数）

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

変額保険の保険料の払込方法（回数）については、月払、半年払、年払相互間の変更を取り扱います。

正

誤

〔 35 〕 特別条件付契約

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

変額保険の特別条件が「保険金の削減」のときには、削減期間中、契約日からの経過年数に応じて基本保険金額と変動保険金額の所定割合を削減します。

正

誤

〔 36 〕 保険期間・保険料払込期間

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

変額保険では、保険期間・保険料払込期間の変更を取り扱いません。

正

誤

〔 37 〕 前納

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

変額保険では、前納による保険料の払い込みを取り扱いません。

正

誤

〔 38 〕 個人情報の保護に関する法律（個人情報保護法）

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

「個人情報保護法」により、「個人情報取扱事業者」に課せられた義務は、「個人情報の取得・利用時の義務」に限定されています。

正

誤

【 39 】 金融商品取引法

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

金融商品取引法の定める販売ルールには、広告等に関する規制があります。

正

誤

【 40 】 特定保険契約

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

変額個人年金保険は、変額保険と異なり、保険業法上の「特定保険契約」にはあたらないため、「金融商品取引法」の一部が準用されることはありません。

正

誤

